

糸満市小中一貫教育通信

第14号 令和4年6月28日（火）糸満市教育委員会



～ 令和6年度開校に向けて、高嶺小中一貫教育校開校準備委員会を設置し会議開催 ～

委員長等を選出し、議論スタート!!

令和4年6月28日（火）、糸満市農村環境改善センターにおいて、「第1回糸満市立高嶺小中一貫教育校開校準備委員会」を開催し、委員長に国吉真昭さん、副委員長に神谷秀樹さんが選出されました。

その後、令和2～3年度にわたって取りまとめた「糸満市及び高嶺地域における小中一貫教育に係る提言書の概要」を確認した上で、「糸満市立高嶺小中一貫教育校（仮称）の愛称、校章、校歌及び制服について」熱い論戦が交わされました。



糸満市立高嶺小中一貫教育校 開校準備委員会スケジュール(案)

時 期	内 容
令和4年6月	第1回開校準備委員会開催
	議題：愛称・校章・校歌・制服について検討
" 9月	第2回開校準備委員会開催
	議題：愛称の選定、校章・校歌について検討
" 11月	第3回開校準備委員会開催
	議題：校歌の選定、校章の進捗状況確認・検討
令和5年2月	第4回開校準備委員会開催
	議題：校章の選定、制服の進捗状況確認・検討

愛称・校章・校歌・制服について検討♪

1. 愛称

■ 選定方法

- ①公募方法：児童・生徒及び地域住民へ公募
- ②公募範囲：高嶺小学校5・6年生・高嶺中学校全校生徒及び地域住民
- ③選定方法：応募の中から開校準備委員会で選定
※地域住民の中には校区外保護者含む



☆結論☆

上記の内容から公募範囲を小学校4年生迄拡大

2. 校章

■ 選定方法

【パターンA】

デザイナーや美術教諭等のデザインを基に選定

【パターンB】

児童・生徒、地域住民からの応募作品を基に選定

☆結論☆

愛称でデザインも変わり、既存の校章の由来等も踏まえて検討する必要があることから、次回に持越



3. 校歌

■ 選定方法

【パターンA】アンケート調査を実施し選定

【パターンB】開校準備委員会で議論し選定

☆結論☆

愛称が決まらないことには結論が出しづらいため、次回に持越



4. 制服

■ 令和2年度アンケート調査結果

時 期：令和3年3月

対 象：高嶺小5～6年生・高嶺中1～2年生及びその保護者、高嶺小・中学校区自治会（各5部）

回収率：78.44% ※353（回収）／450（配付）

結 果：慎重な意見も多かったことから直ちに変更すべきとはなりませんでしたが、昨今の社会情勢を踏まえると制服選択制の導入に向けて前向きに検討すべきとの結論



■ 選定方法

【パターンA】

性的マイノリティ等に関して考える絶好の機会と捉え、高嶺小・中学校のPTA（学校・保護者）及び児童・生徒を中心に議論を進め、開校準備委員会へ制服を刷新するか否かを示して頂いた上で選定

【パターンB】

開校準備委員会で議論し選定

☆結論☆

様々な観点から当事者が中心となって議論を進めることが望ましいためパターンAの選定方法を採用